

平成29年度事業報告

(一社) 山口県観光連盟は、平成29年11月、観光庁から全国第一弾の「日本版DMO」に正式に登録され、「地域連携DMO」としての役割と期待が一層高まる中、県や市町、市町観光協会など多様な関係者と連携し、「やまぐちDMOツーリズム戦略」の4つの経営方針に沿って、取組の柱に掲げた「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」の強力な推進、明治維新150年に向けた「やまぐち幕末ISHIN祭」第2章の強力な展開、さらにインバウンドの拡大に積極的に取り組んだ。

I ブランド力を高める

1 観光地域づくりの支援（魅力ある観光地域づくり推進事業：県補助事業）

多様化する観光客のニーズに対応した体験交流型テーマツーリズムの推進や県内周遊を促進する観光交流拠点の整備等に取り組んだ。

① ツーリズム振興補助金制度の創設

市町や観光協会、関係事業者等の連携により、各地域が誇りや愛着を抱いている素材を活用した新たなツーリズムの発見・創出・磨き上げに向けた取組等を募集し、事業費の補助や現地訪問等による支援を行った。

《一次募集》

- ・ 募集期間 平成29年4月27日～6月30日
- ・ 選定事業数 6件

J R宇部線利用促進協議会、萩・津和野イメージアップ協議会、
萩・明治維新150年祭スタートアップ協議会、長門市観光周遊促進協議会、
柳井市観光おもてなし協議会、美祢線フラワープロジェクト協議会

《二次募集》

- ・ 募集期間 平成29年7月21日～9月1日
- ・ 選定事業数 2件

湯田温泉誘客協議会、周南みなとまつり実行委員会

② 官民連携クラウドファンディングの活用による整備支援

新たな観光交流拠点を創出するため、クラウドファンディングを活用した観光交流拠点の整備の支援に取り組み、事前協議申請に至った案件はあったものの、資金調達支援に至る案件は発生しなかった。

《取組状況》

- ・ 支援募集 平成29年5月1日～12月28日

- ・ P R チ ラ シ 作 成 1,000部
- ・ 相 談 6 件
- ・ 現 地 調 査、事 前 協 議 申 請 1 件

2 やまぐち観光ブランド力強化事業（県補助事業） **DC重点施策**

DMOの理念に立った効果的な宣伝活動や誘客効果の高い魅力的なイベント、キャンペーンを集中的に実施し、山口県の知名度、ブランド力の向上や宿泊観光客の誘致拡大を図った。

①やまぐち・おもてなし竹灯籠の展開

地域資源である竹を活用した灯籠を製作し、宿泊施設の玄関前に設置するだけでなく、市町が開催するイベントでも設置することで、本県の夜の魅力の拡大を図った。

- ・ 竹 灯 籠 29イ ベ ン ト 4,209本 102施 設

②やまぐちの美酒・美食堪能キャンペーンの実施

全国的に知名度の高い、「地酒」と「ふく」を、観光客が県内どこでも気軽に楽しめる特別キャンペーンを展開した。

- ・ ふ く ラ ン チ 12施 設 宿 泊 施 設 36施 設
- ・ 地 酒 26施 設

③やまぐちの温泉・湯めぐりキャンペーンの実施

温泉アナリストの企画・監修のもと、「美人湯遭遇率日本一!? オフ泉県やまぐち」をキャンペーンコンセプトに、本県温泉の魅力や特性をPRし、観光客の湯めぐりを促す取組を展開した。

- ・ パ ン フ レ ッ ト 作 成 30,000部
- ・ キ ャ ン ペ ー ン サ イ ト ホ ー ム ペ ー ジ の 開 設
- ・ S N S プ ロ モ ー シ ョ ン 展 開

(Instagram・Twitter・Facebookの3種のSNS特徴を活かした、ユーザー参加型の「オフ泉県やまぐち」拡散プロモーションキャンペーンを展開)

- ・ ポ ス タ ー 制 作 B 1 ・ B 2 各 300枚

④旅行商品造成の支援

山口DC重点素材を組み込んだ新たな旅行商品造成を行おうとする事業者に対し、当該旅行商品に係る経費の一部を支援した。

- ・ 補 助 対 象 事 業 者 5 社
- ・ 送 客 実 績 7,757人

3 やまぐちDC受入体制整備事業（CP協事業） **DC重点施策**

9市(広域を含む)における「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりの取組を支援した。

4 着地型・体験型観光の推進

本県ならではの素材を活用した旅行商品「地旅」を推進するため、次の事業を行った。

- ①「おいでませ山口たび倶楽部」の運営
- ②地旅商品の開発・販売支援
 - ・販売コース 42コース
 - ・参加者 722名
- ③市町観光協会等との連携による観光情報の提供

5 やまぐちらしい取組の全県展開（CP協事業）

①山口どこでも紙芝居の推進

紙芝居を通じた魅力ある観光地域づくりを進めるため、山口どこでも紙芝居スタンプラリーの実施などの取組を支援した。

②ふるさと紙芝居第2回全国大会の開催準備 **明治維新150年重点施策**

明治維新150年となる平成30年の「ふるさと紙芝居第2回全国大会」開催に向けて、プレ大会の開催をはじめとする開催準備を支援した。

③「古地図を片手にまちを歩こう」事業の実施 **明治維新150年重点施策**

本県には、長州藩の絵図方等が製作した優れた古地図が保存されており、これらを活用した「やまぐちらしさ」あふれるまち歩きに対する取組を支援した。

- ・期 間 平成29年9月～平成30年12月（継続中）
- ・場 所 県内及び島根県益田市の29コース
- ・参加者 3,777名（平成30年3月31日現在）

④長州街道ガイドウォーク事業の実施

萩往還をはじめとする県内の旧街道を活用し、歴史や食、温泉等の魅力を取り入れたガイド付きウォークの取組を支援した。

Ⅱ 発信力を高める

1 マーケティング機能の充実・強化（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

DMOの新たな視点からのデータ収集・分析として、旅行者マーケット等の調査・分析を実施した。

①やまぐちDMO来訪者WEB調査

山口県の来訪者の動向やニーズ等を的確に把握し、新たなコンテンツの開発やプロモーション等の取組展開に活用するため、山口DC期間中に、OTA（オンライン旅行会社）を利用して本県を来訪・宿泊した者を対象とするWEBアンケート調査・分析を実施した。

- ・対象OTA ジャらんnet、楽天トラベル、るるぶトラベル
- ・調査時期 平成30年2月9日～2月20日
- ・調査項目 11項目（年代別、発地別等に集計、分析等を実施）
- ・回収サンプル数 525

②WEBサイト「おいでませ山口へ」のアクセス状況等のデータ分析

山口県観光に関する関心度や施策の効果等を把握するため、グーグルアナリティクス等の機能を活用して、季節、曜日、時間帯でのアクセス動向や閲覧者の発地、関心の高いジャンルなど、WEBサイトの詳細分析を実施した。

2 WEBサイトやSNS、情報誌等による情報発信

WEBサイト「おいでませ山口へ」やFacebook「おいでませ山口へ」、情報誌等を活用した情報発信を行った。

- ・WEBサイトページビュー 11,253,827件（平成29年4月～平成30年3月）
- ・Facebookいいね数 3,823件（平成30年3月31日現在）
- ・旅行会社向け素材集 西の国から2018春夏号 3,400部
- ・旅行会社向け素材集 西の国から2018秋冬号 3,600部

3 トップセールスの実施

県とともに主要旅行会社等に対しトップセールスを行い、本県の観光素材をPRするとともに、DCに向けた旅行商品の造成や送客を要請した。

- [名古屋] 平成29年4月19日 6社訪問
- [東京] 平成29年5月9日 5社訪問
- [大阪] 平成29年5月15日・16日 8社訪問
- [福岡] 平成29年6月1日 8社訪問
- [広島] 平成29年6月7日 8社訪問

4 観光プロモーション力強化事業（県補助事業）

山口県の認知度、魅力度等の向上をめざし、新たな発想や手法に基づく訴求力の高いプロモーションを展開することにより、やまぐちブランドの構築を図った。

①情報発信会の開催

大都市圏や海外において、旅行会社等を対象とした情報発信会を開催した。

《大都市圏》

[大 阪] 平成29年7月28日 ウェスティンホテル大阪

・商談会、知事プレゼン 来場者数 199名

[東 京] 平成29年11月21日 アンカフェ

・商談会 来場者数 124名

《海外》

[韓 国] 平成29年7月10日 ロッテホテルソウル

・商談会

山口県、市町3、広島県1、長崎県1、韓国旅行社9、ランド社14社

・知事プレゼン

105名参加

平成29年9月5日 ビュッフェレストランシーズ

・部長 プレゼン

約80名参加（釜関フェリー、航空会社、韓国旅行社・ランド社、山口県）

[台 湾] 平成29年7月11日 台北101美食美景レストラン

・副知事プレゼン

110名参加（台湾旅行社、航空会社、山口県）

②メディアプロモーションの展開

県内の観光素材を話題性のあるテーマ、訴求ターゲットを絞ったテーマで括ったWEBページ「やまぐちお散歩日和」を開設し、訴求力のある画像やストーリー性等、付加価値をつけて発信するとともに、Instagramを活用した写真投稿プレゼントキャンペーンを実施した。

③観光ガイドマップの作成

本県観光の基本となる全県観光マップ（日本語・外国語版）を作成した。

・日本語版 160,000部

・英語版 10,000部 韓国語版 12,000部

・繁体語版 13,000部 タイ語版 9,000部

5 やまぐちプロモーションパワーアップ事業（県補助事業） **DC重点施策**

DCに向けて誘客効果を最大化するため、全国的な幅広いパブリシティの獲得や、

ターゲットに対する高い訴求力を追求した、戦略的な観光プロモーションを展開し、本県への観光客の誘致拡大を図った。

①PRイベントの開催・出展

大阪等の大都市圏におけるPRイベントの開催やツーリズムEXPOジャパンへの出展など、戦略的なプロモーション活動により本県観光に対する意識の高揚や機運の醸成・定着を図った。

[東京] 平成29年9月22日～9月24日 ツーリズムEXPO出展
来場者数 191,577名(4日間)

[大阪] 平成29年9月25日～10月1日 JR大阪駅
参加市町 8市町 来場者数 42,000名(7日間)

[名古屋] 平成29年6月14日～6月20日 丸栄百貨店

[広島] 平成29年10月5日～10月9日 フジグラン東広島店
参加市町 6市

[福岡] 平成29年8月26日～8月27日 ソラリアプラザ
参加市町 12市町 来場者数 8,000名(2日間)

②マスコミ向け現地視察やPRキャラバンの実施

[プレスツアー]

- ・ 県央・北西部エリア 平成29年9月14日・15日 19名
- ・ 県央・北西部エリア 平成29年10月4日 7名
- ・ 東 部 エ リ ア 平成29年11月8日 6名

[PRキャラバン]

- ・ 名古屋 平成29年6月14日 4社訪問
- ・ 大 阪 平成29年7月27日 5社訪問
- ・ 福 岡 平成29年8月25日 3社訪問

③JR西日本と連携した海外旅行博覧会への出展

- ・ 日本の観光物産博(台湾(台北)) 平成29年6月23日～6月25日
- ・ ハナツアー博覧会(韓国(釜山)) 平成29年12月1日～12月3日

④観光列車とタイアップしたPRイベントの開催

DC開催に併せてデビュー、リニューアルする観光列車とタイアップしたPRイベントを開催した。

[トワイライトエクスプレス瑞風]

- ・ 初列車歓迎イベント 平成29年6月18日 JR下関駅

[新観光列車「〇〇のはなし」]

- ・ 運行初日イベント 平成29年8月5日 JR下関駅、東萩駅、仙崎駅
- ・ 車両展示イベント 平成30年3月21日 JR広島駅

[SL「やまぐち」号]

- ・ 新製客車の投入 平成29年9月2日 新山口駅
- ・ D51復活運転記念イベント 平成29年11月25日 新山口駅

⑤多彩な広報戦略の展開

DC期間中に効果が最大化するように、旅行者のニーズに応じた訴求力の高い戦略的なプロモーション活動を展開した。

- ・TVCMの制作（日本テレビ系列のテレビ番組「遠くへ行きたい」中に放送するCMの制作）
- ・旅行雑誌 別冊「旅の手帖 山口」の作製 60,000部
- ・山口DCイベントガイドブックの作製 700,000部
- ・ノベルティ（萩焼）の製作 6,000個 等

6 山口県MICE誘致推進事業（県補助事業）

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEを戦略的に誘致し、宿泊客の拡大を図る取組を実施した。

①国際MICEエキスポ（IME2018）への出展

- ・期日 平成30年2月28日
- ・会場 京王プラザホテル
- ・県内参加団体 4市コンベンション協会、山口県MICE誘致推進協議会

②大型コンベンション等の誘致

- ・支援補助件数 4件 1,700,000円
（第50回日本臨床検査技師会中四国支部検査学会、第48回全国私学夏季研究集会、ママさんバレー全国大会、第69回西日本医学生総合体育大会）

③コンベンション関連施設データベースの更新

④パンフレットの作成

7 インバウンド観光の推進

①現地プロモーション力の強化（やまぐちインバウンドパワーアップ推進事業：県補助事業）

効果的な情報発信の強化により、本県への外国人観光客の誘致の加速化を図った。

(1)観光プロモーターの設置

韓国、台湾、香港、タイ、中国（上海）。現地旅行会社への継続的なセールス活動、本県への旅行商品造成の働きかけを実施した。

- ・香港ミラマ旅行社「ふく解体ショー&昼食」ツアーを催行
- ・台湾旅行社の社員旅行受入（平成29年9月16日～12月27日）
延県内宿泊人員1,100名宿泊調整（湯田温泉、長門湯本温泉、萩）

(2)現地旅行会社やメディアと連携した情報発信

現地有力旅行会社やブロガー等と連携した効果的な情報発信を展開した。

- ・5市場合同FAMツアー、商談会の実施（平成29年6月27日～7月1日）
韓国・台湾・香港・タイ・中国から計33社を招聘
- ・プロモーションの実施

市場	取組内容
韓国	・アウトドアブランド「K2」と連携したトレッキングツアープロモーション ・ブロガー招へいによるレンタカープロモーション
台湾	・遠東航空チャーター及び山口県観光地のPRラッピングバス ・中華航空グループと連携したPR（Ciao 1月号に特集）
香港	・グランピングツアー造成プロモーション
タイ	・サイクリングプロモーション
中国	・FAMツアー招聘旅行社の造成商品のPR

②訪日旅行商品の造成支援（外国人観光客数倍増事業：県補助事業、

山口宇部空港国際チャーター便運航支援事業：県補助事業）

重点市場である東アジアおよび東南アジアからの訪日旅行商品の造成を支援し、計画的・継続的な送客を支援した。

(1) 外国人観光客数倍増事業

《基本助成額》

県内宿泊旅行への支援（中国・香港、台湾、韓国、タイ） 1,000円/人泊

《国際フェリー活用型》

下関港定期航路活用 1泊：2,000円/人、2泊以上：4,000円/人

《チャーター便活用型》

県内空港へのチャーター便活用 1泊：2,000円/人、2泊以上：5,000円/人

(2) 山口宇部空港国際チャーター便運航支援事業

《期間》

平成29年11月6日～11月30日（連続6本）

《運行内容》

- ・路線 山口宇部⇔桃園国際空港（台北）⇔米子
- ・航空会社 遠東航空
- ・座席数 163席
- ・宿泊 1ツアーあたり県内1泊

《旅行商品造成》

- ・主幹旅行社 2社（1社6本、1社2本）

③台湾、韓国との交流支援

[台湾]

県内市町や団体等で進展する台湾各地域・団体との交流について、情報共有を図り、相互交流の取組を支援した。

- ・台湾で山口県のエッセイ本を出版し、同時に山口県のプロモーションを実施

[韓国]

姉妹提携している韓国慶尚南道観光協会との交流を進め、両県省間の相互交

流を推進した。

- ・山口県立大学と慶南大学校との交流プログラムで、素材商品企画のため現地を視察し、イン・アウト向けの商品を企画・造成

8 明治維新150年に向けた情報発信

①やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進事業（CP協事業）

明治維新150年重点施策

広域連携組織である「平成の薩長土肥連合」が実施する共同プロモーション等の取組を支援した。

②鹿児島県観光連盟と協働した情報発信

「平成の薩長土肥連合」の中で取組を行った。

9 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施した。

Ⅲ おもてなし力を高める

1 全県を挙げたおもてなし力の向上（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

①観光コンシェルジュの配置

山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をJR新山口駅および「やまぐちDMO」に配置した。

また、山口宇部空港の国際定期便を利用した訪日旅行者の利便性向上を目的とした県内の観光情報や目的地までの二次交通情報を提供する総合案内を実施した。

②おもてなし・観光ガイドのスキルアップ研修の実施

[おもてなし研修会]

- ・平成29年7月18日 山口市（ホテルかめ福） 参加者150名
- ・平成29年7月20日 柳井市（文化福社会館） 参加者85名
- ・平成29年7月26日 下関市（海峡メッセ下関） 参加者60名

[ボランティアガイド育成担当者研修会]

- ・各会場で3回開催

エリア	開催日	場所	参加者
北西部	7月26日、10月17日、11月29日	海峡メッセ下関	45名
中央部	8月22日、10月20日、11月15日	カリエンテ山口	68名
東部	8月24日、9月11日、11月9日	柳井市文化福社会館	29名

③おもてなしマイスター制度の創設

- ・認定者 30名

（旅館関係者8名、バス・タクシー乗務員20名、空港グランドスタッフ2名）

2 受入環境の整備

①インバウンド観光の推進

▼やまぐちインバウンドパワーアップ推進事業（県補助事業）

インバウンド受入環境の整備充実により、本県への外国人観光客の誘致の加速化を図った。

(1) インバウンドコーディネーター等の配置

外国人観光客向けの観光素材の開発、受入施設の拡大などを推進した。

(2) おもてなし研修会の開催

意識啓発やおもてなしのスキルアップを目的とした研修会を開催した。

- ・平成29年4月20日 観光プロモーターと県内自治体等との意見交換会
- ・平成30年2月7日、2月14日 FIT研修会
- ・平成30年2月16日 おもてなし研修会

(3) 多言語コールセンターの設置

通訳サービスの提供により、外国人観光客と受入施設等とのコミュニケーション問題をサポートした。

- ・対応言語 14言語 利用件数 575件

(4) 多言語観光案内アプリの運用

県内周遊観光促進の環境整備を図るため、観光情報満載の多言語アプリ「Yamaguchi Travel App (やまぐちトラベルアプリ)」を運用した。

- ・ダウンロード件数 3,472件

(5) 県内公共交通機関を利用した周遊観光の促進

J R 新山口駅や山口宇部空港等の主要交通結節点から公共交通機関を利用した県内周遊モデルコースを作成した。

- ・日本旅行とのモデルコース作成 (21コース)

▼外国人観光客受入環境整備事業 (県補助事業)

外国人観光客の快適な滞在・周遊や現地サービスの充実を図るため、「無料公衆無線LAN環境」、「外国語案内表示」等の充実を図るとともに、県内での消費拡大につなげる消費税免税店の拡大に向けた取組を推進した。

(1) 「やまぐちFree Wi-Fiプロジェクト」の普及促進

- ・アクセスポイント 978箇所 (3月末現在)

(2) 外国人観光サポーター制度 (留学生等の活用) による外国語案内表示の充実

- ・山口大学、山口県立大学、国際交流協会と連携した事業 (平成29年12月2日・3日)

[場所] 周南市、柳井市

[参加] 山大留学生 (台湾2名、韓国2名) 県大留学生 (米国2名、中国2名)、通訳ボランティア4名、県国際交流協会2名、県2名

(3) アドバイザーの派遣・研修による消費税免税店の拡大

- ・「消費税免税制度」研修会 (平成29年12月15日)

[会場] 山口市湯田温泉、参加者 53名

②二次交通アクセスの改善

(1) 「絶景満喫バス」の運行 (やまぐち観光ブランド力強化事業: 補助事業)

山口DC期間中の二次交通の充実に向け、国内外に人気の「元乃隅稻成神社」及び「角島大橋」を周遊する「やまぐち絶景満喫バス」を運行した。

- ・運行期間 平成29年9月1日 (金) ~12月24日 (日) までの土日祝日
- ・催行回数 36回
- ・催行人数 1,152人 (平均乗車数: 32.0人/回)

(2) WEBサイトによる二次交通アクセス情報の発信 (インバウンド向け二次交通利便性向上支援事業: 県補助事業)

英語、韓国語、中国語 (簡・繁) による二次交通の一元的情報発信WEBサイトを運営した。

3 心のこもったおもてなしの取組強化

①やまぐちツーリズムサポートデスクの開設

MICEをはじめとする多様な来県者に対して、アフターコンベンション等の相談に応じる「やまぐちツーリズムサポートデスク」を設置した。

②おもてなし・資質向上に対する支援

JR新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務への支援を行った。

③観光地美化の推進（CP協事業）

観光地の美化運動を全県的に展開するため、観光地美化キャンペーンの実施や美化意識の啓発などの取組を支援した。

IV 協創力を高める

1 DMO推進体制の確立（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

①DMO推進部門の設置とマーケティング専門人材の配置

旅行者マーケットに的確に対応した事業活動を本格実施できるよう、マーケティングアドバイザーの配置等により、マーケティング機能の強化を重点とした体制整備を図った。

[マーケティングアドバイザー]

林 勇一氏（株式会社JTB中国四国）

2 地域におけるDMO的取組の促進

①やまぐちDMOフォーラムの設置・開催（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

多様な関係者との合意形成や、やまぐちDMOツーリズム戦略の共有・実践、各地域におけるDMOの考え方を取り入れた取組を促進するため、スーパーバイザーを配置し、やまぐちDMOフォーラムを開催した。

[スーパーバイザー]

山下真輝氏（株式会社ジェイティービー）

[やまぐちDMOフォーラム]

- ・ 第1回 平成29年9月29日 山口市（カリエンテ山口） 参加者88名
- ・ 第2回 平成29年12月1日 山口市（ホテルニュータナカ） 参加者73名
- ・ 第3回 平成30年3月2日 山口市（ホテルニュータナカ） 参加者66名

②DC受入体制整備事業（再掲）等を活用した地域の取組支援

3 各種催事に対する協力・後援

催 事 名	年 月 日
高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。 スタジオジブリ・レイアウト展	平成29年4月20日～6月18日
第40回錦帯橋まつり	平成29年4月29日
第29回山口100萩往還マラニック大会	平成29年5月2日～5月4日
第21回萩・大茶会	平成29年5月3日～5月5日
長門湯本温泉観光まちづくりキックオフシンポジウム	平成29年5月9日
若旅in やまぐち2017	平成29年5月29日～9月15日
第16回あじさい祭	平成29年6月23日～6月25日
外国人観光客の満足度向上ワークショップ	平成29年7月5日
ランス美術館展 華麗なるフランス絵画	平成29年7月6日～8月27日
山口県立大学COCフォーラム	平成29年7月10日

WILD BUNCH FEST. 2017	平成29年8月19日～8月20日
西日本やきとり祭り in 長門2017	平成29年8月26日～8月27日
第20回「あとう自然美」写真コンテスト	平成29年9月1日 ～平成30年1月31日
星ふるまちの映画祭2017夏	平成29年9月2日～9月3日
第2回吉田宿「楽市」	平成29年10月1日
秋吉台カルスト TRAILRUN2017	平成29年10月15日
第54回サザンセト大畠タイ釣り大会	平成29年10月24日
創建1250年記念 奈良 西大寺展 ー叡尊と一門の名宝ー	平成29年10月20日～12月10日
第19回柳井お菓子まつり	平成29年10月27日～10月29日
第15回海峡のまち下関歴史ウオーク	平成29年11月18日～11月19日
12月、山口市はクリスマス市になる。	平成29年12月1日～12月31日
第25回全国山頭火フォーラム	平成29年12月9日
クリスマス☆歌仲間の集い	平成29年12月24日
第7回がんばろう日本フェア ー新たな一歩ー	平成30年2月24日～3月18日
日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念 デンマーク・デザイン展 ヒュゲのかたち	平成30年2月24日～4月8日
第10回Mine秋吉台ジオパークマラソン	平成30年3月4日
第15回やない白壁花香遊	平成30年3月18日

4 団体協調事業

観光関連団体の各種会議に出席し、情報交換・連携強化等を図った。

- ・日本観光振興協会通常総会ほか

5 機関会議等の開催状況

年 月 日	会 議 名
平成29年4月21日	第1回正副会長会議
平成29年4月27日 平成29年4月28日	会計監査
平成29年5月11日	第1回理事会
平成29年5月25日	通常総会
平成29年5月25日	第2回理事会
平成29年10月17日	第2回正副会長会議
平成30年2月6日	第3回正副会長会議
平成30年3月19日	第3回理事会
平成30年3月28日	臨時総会
平成30年3月28日	第4回理事会

6 会員の異動

平成29年度における会員の異動は、次のとおり。

①入会会員（5団体）

サンデン交通(株)、原田(株)、(株)ジェイアールサービスネット広島、
サントリーパブリシティサービス(株)、(株)ティーケーピー TKPガーデン
シティ山口・防府

②退会会員（3団体）

下関タクシー協会、ひがしや菓子店、(株)湯田温泉西村屋

※平成29年度末会員数 194団体

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年5月

一般社団法人 山口県観光連盟